

授業 科目名	【G】	ロジカル・シンキング	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	ロジカル・シンキング			【H】1		【H】2	
	【I】	ロジカル・シンキング	その他参照		【I】1		【I】2	
科目区分	基本科目							
授業形態	オンライン開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	論理的な思考力と表現力を身につけよう				担当者	大竹 信行		
授業概要	【概要】	<p>本授業では、論理的に考え、整理し、伝えるための基本的な技法を段階的に学びます。論理の最小単位から始め、グルーピングやロジックツリーによる整理・分解を経て、ピラミッドストラクチャーで思考を構造化します。最終的にはディベート形式で自分の主張を論理的に表現し、説得力のある文章と発言を実践的に身につけます。</p> <p>授業は、論理の基礎を理解し、考えを整理し、構造化し、応用し、最後に表現するという流れで進み、学んだ力は到達度確認試験で自分の言葉として表現してもらいます。</p>						
	【到達目標】	①自分の考えをテーマ・結論・理由の形で簡潔にまとめられるようになる。②情報を整理し、グルーピングやロジックツリー						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【○】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関係	特になし。							
教科書	使用しない。							
参考書	①照屋華子・岡田恵子「ロジカルシンキング」東洋経済新報社 ②平井孝志、渡部高士「ビジュアル ロジカルシンキング」日本経済新聞出版社(日経文庫) ③グロービス「[実況]ロジカルシンキング教室」PHP研究所							
評価方法	毎回の課題 (40%) : 授業内容の理解と出席確認を兼ね、作図や整理・構造化などの実践的課題に取り組んでももらいます。 到達度確認試験 (60%) : 授業で身につけた論理的思考と表現の力を、自分の言葉で表現してもらいます。							
フィードバック 方法	Google Classroom の課題返却と限定公開コメントでフィードバックを行う。							
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合は「F」とする。							

授業科目名	【G】	ロジカル・シンキング	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	ロジカル・シンキング	その他参照		【H】1		【H】2
科目名	【I】	ロジカル・シンキング			【I】1		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ロジカル・シンキングとは何か 予習： シラバスを熟読し、ロジカル・シンキングについて調べる (復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく)						
2	ロジカル・シンキングの基本 (1) 論理の3点セットをつくる 予習： 社説を読む (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
3	ロジカル・シンキングの基本 (2) 演繹法、帰納法 予習： 法的三段論法について調べる (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
4	ロジカル・シンキングの基本 (3) 三角ロジックをつくる 予習： 自分が行った要求や主張を列挙する (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
5	ロジカル・シンキングの基本 (4) グループング 予習： SmartArtの操作を習得する (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
6	ロジカル・シンキングの基本 (5) ロジックツリーをつくる 予習： SmartArtを用いて図式化できるようにする (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
7	ロジカル・ライティング (1) ピラミッドストラクチャーの基本 予習： ピラミッドストラクチャーについて調べる (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
8	ロジカル・ライティング (2) ピラミッドストラクチャーを組み立てる 予習： Smartartでストラクチャーを図式化する (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
9	ロジカルな問題解決 (1) 問題発見 予習： 自分の抱える問題を列挙する (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
10	ロジカルな問題解決 (2) 課題の設定 予習： 問題と課題の違いについて調べる (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく (12)						
11	ロジカルな問題解決 (3) 解決策の策定 予習： 問題に対する解決策を列挙する (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく (12)						
12	ロジカルな問題解決 (4) 実行・評価 予習： 評価の方法について調べる (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
13	ロジカル・ライティング (1) ロジックを文書に落とし込む 予習： 文書作成の基本について調べる (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
14	ロジカル・ライティング (2) 論理的でわかりやすい文章を書く 予習： 社説を読む (60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく						
15	ロジカル・ライティング (3) 分かりやすい文章表現のテクニック 予習： ふりかえり行う (60分) 復習： 全体のまとめを行う (120分)						
その他	学生の理解度を確かめながら進めていくので、学修状況に応じて授業内容や評価方法の一部を告知した上で変更することがある。 ※G・H・I 加:法【選択】スポ【選択】情【選択必履修(ケ)】						